



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 17-5

11月号

発行 2015年11月14日

Chartered 1998

| | | | |
|-----|--------|----------|---|
| 会長 | 吉野 勝三郎 | クラブ会長主題 | 「東日本区大会主催をクラブの躍進に活かそう」 |
| 副会長 | 林 京二 | 国際会長主題 | 「Mission with Faith 信念のあるミッション」 |
| | 松川 厚子 | アジア会長主題 | 「Through Love, Serve 愛をもって奉仕しよう」 |
| 会計 | 吉田 公代 | 東日本区理事主題 | 「Stand at the origin and take a step for the future 原点 に立って、未来へステップ」 |
| 書記 | 森下 千恵子 | 関東東部部長主題 | 「チェンジ」 |

11月

私があなたに呼ばわるとき、あなたは近づいて、
『恐れるな。』と仰せられました。(哀歌 3章 57節)
You came near when I called you, and you said,
“Do not fear.” (Lamentations 3:57)

川越クラブ 10月例会報告

吉野 勝三郎

諸般の理由から5名の参加に留まりましたが、懸案のテーマであった、「埼玉YMCAの現状と課題」について、浦和センターと川越センターの責任者である、太田聡主事から話を聞くことができました。ワイズメンズクラブの目的である、YMCAを支援するためには、そのYMCAの状況を正しく理解する必要があることは説明を要しません。当日話された中から、主要な事項を下記に報告します。

ー所沢市児童館指定管理申請に使用した、埼玉YMCAの現状を俯瞰できる資料をもらいました。電子データでももらっていますので、希望者は会長まで連絡下さい。

ー今年度(2015年4月1日～2016年3月31日)は、下記の3つの新規事業が立ち上がり、順調に推移している。

- 1) 小規模保育室「こぐま」(所沢センター)
- 2) 放課後等デイサービス「クローバー」
(浦和センター2014年6月～・川越センター2014年9月～)

3) 所沢市立こぼと児童館管理業務

川越センターでは、1階の部屋を広げることにより、放課後等デイサービスの認可を受けることができ、今年度からは更に人数が増え定員に近づいている。これが最大の事業になっている。それに伴い、当局に提出する書類作成のため、事務作業が大幅に増加している。

43年目を迎える公益財団法人埼玉YMCAの今後の展望は、

- ー財政的に安定した組織となる必要がある。
- ー公益財団法人になったことで、埼玉YMCAへの寄付金は税制上の優遇措置を受けることができ、

2015年10月の統計 (10月24日)

在籍11名 出席者6名 (うちメイキャップ1名) 出席率55%

11月例会のお知らせ

11月28日(土) 午後4:00～

「放課後等デイサービス」

～“埼玉YMCAの現状と課題”～

卓話者：埼玉YMCA放課後デイサービス指導の先生

今後の日程

11月14日(土) 第2回関東東部評議会
東京YMCA東陽町センター

11月例会は、11月28日(土)に、現在、川越センターで行われている、「放課後等デイサービス」について、指導して下さっている先生から話を拝聴します。

12月例会は、12月12日(土)に、クリスマス祝会として、ボランティアリーダーの参加も予定されています。

どうぞ、今から、日程を空けておいて下さい。

実施事業・活動が今まで以上に公益性が認められる形が整ったが、当局への報告、管理が厳しくなり、公益財団法人としてのメリットを現時点では十分に活かしきれていない。今後は、中・長期計画委員会を立ち上げて、更に発展していくためのシナリオ作りを行う予定。

一公益財団法人としては、正味財産 300 万円を下回らない運営が求められている。埼玉 YMCA は財産を持たず、3 センター全て借館で運営をしている全国でも数少ない YMCA である。安定的な力強い運営の為にも、土地や建物などの不動産の取得も検討されている。ワイズのメンバーから、不動産についての情報や、献金を大いに期待する。

あずさ部部会出席報告

吉野 勝三郎

10 月 18 日（日）、山梨県甲府市で開かれた「あずさ部」の部会に出席しましたので、そのようすをお知らせします。

この部会は、東日本区内 7 つの部の今年度最後の部会でした。93 名の出席でした。私は、関東東部以外の部会に出席するのは初めてでしたので、この、JR 中央線を走る特急“あずさ号”から命名されたという、中央線沿線のクラブを束ねる部の部会に出席させてもらって、大いに良い刺激を受けることができました。

部長と各事業主査の挨拶の中で、昨年度は、「あずさ部」から、卓越した部長に贈られるエルマー・クロア賞が富士五湖クラブの前部長、望月勉メンに、3 名以上の新入会員を紹介した人に贈られるブースター賞が、東京サンライズクラブの小山憲彦メンに、直前部長の田中博之メンから手渡されました。このような良い働きをされている「あずさ部」に敬意を表します。

さらに、今回の部会では、私は記念講演に甚く感銘を受けましたので、その概要を報告します。

講師： 榊日建 代表取締役 雨宮 清氏

テーマ：「モノづくりを通しての国際貢献」～地雷除去に挑む 豊で平和な大地への復興～

講師プロフィール：(当日の資料から転載)

1947 年 生まれ。68 歳

1970 年 4 月 会社設立

1995 年 地雷除去機開発プロジェクト発足

1998 年 対人地雷除去第一号機を完成

現在も、カンボジアで新型地雷除去機のテストを実施するなど、地雷除去に積極的に取り組んでいる。テレビ東京「ガイアの夜明け」「カンブリヤ宮殿」などに出演し大きな反響を呼ぶ。海外出張の合間に「地雷のない平和な大地」を目指し、地雷被害国の人々の悲惨な境遇や地雷除去により大地が蘇る様子を広く知ってもらうため、国内各地の学校や企業などで平和学習および講演活動を行っている。

私と年齢が近いこともあり、このような活動を行っ

ている日本人のいることを知り、本当に感銘を受けました。私の好きな英語の言葉に “Life is worth living.” というのがありますが、雨宮さんの話を聞いて、正にこの格言通りと思い、いかに自分が小さなものであるかを痛感しました。初めて、カンボジアを訪問した時には、事業で儲けることを考えていたと、正直に話されました。しかし、現地で見たり聞いたり、切々と訴える人たちに遭遇して、何かしなければと思ひ、地雷除去事業に関わるようになったというのは、その時に、単に偶然とは思えない何かを感じ、それに反応した雨宮さんの心意気を感じました。地雷除去後の大地が、田畑として蘇り、食料を生産できている写真を見て、感動はさらに増幅されました。

講演後「あずさ部」の部長は、感激のあまり涙声になって、お礼の言葉が出ないほどでした。後から、同社のウェブサイトを見たところ、今年 8 月に、外務省から特別表彰されていることを知りました。その表彰状には、

「貴殿は地雷除去を通じた国際協力の推進に尽力され、もって、わが国と諸外国との友好親善に寄与し、その功績顕著なるものがあります。ここに、深甚なる敬意を表するとともに表彰します。平成 27 年 8 月 27 日 外務大臣 岸田 文雄」

と記されています。ノーベル平和賞か、マグサイサイ賞に推挙される日も近いのではなかと思つた次第です。ぜひ、同社のホームページ www.nikkenmfg.com/ を検索してみてください。帰りの特急“あずさ”は、懇親会での甲州ワインの効果もあり、高揚した気持ちのまま立川駅で乗り換えました。

第 16 回埼玉 YMCA インターナショナル・チャリティランに参加して

吉田公代

11 月 3 日毎年恒例のチャリティランに牛村さんと行ってきました。

秋晴れの天気恵まれ、会場の所沢航空公園は木々の紅葉と空の青さがとってもきれいでした。(前日は雨だったので、空気がきれい澄んでいました)

10 時集合でランが始まるまでかなりの時間ありましたが、ランに参加する皆さまは高揚してて今か今かと出発の合図を待ちわびているようでした。

YMCA の主催らしく、老若男女、国際的で、和気あいあいと参加している 28 チームでした。

川越クラブは、ランに参加はできませんでしたが(高齢？準備不足？なので)吉野会長、森下親子、山本ファミリー、牛村さん、吉田でお手伝いと観戦参加を致しました。

お昼は、3 クラブ合同で、各自持ち寄りの美味しいランチで、楽しく、合同例会を行い、無事終了となり、午後のプログラムを終え予定通りの終了となりました。

好天気恵まれ、参加したすべての人が、結果はどうであれ、怪我もなく、すがすがしく楽しい笑顔で、幸せってこうゆうことなんだなあと思いました。

スタッフの皆様は大変であるとは察知いたしますが、意義のあるこの大会は、今後も続けて行くことを

望みます。お疲れさまでした。



チャリティランスタート風景



楽しくみんなでピクニック

2015-2016 年度次期部長・事業主任研修会報告

利根川 恵子

去る 10 月 31 日 (土) に東京 YMCA 東陽町センターにて標記の研修会が実施されました。この研修会は私が理事の年度に部長、事業主任として支えていただく方々への研修で、まさに次期年度のキックオフと言っても過言ではない、重要な研修でした。次期理事事務局として、吉野理事事務局長、山本書記 (講師を兼ねる)、吉田会計も研修会にご参加いただき、次期部長・事業主任と一体になることができたこともたいへんうれしいことでした。

研修会は午前 10 時 30 分から午後 5 時までであり、研修 I から IV の 4 つのセッションに分かれていましたが、研修 I の中で私の方針を述べさせていただきました。会員数の減少、高齢化、財政の逼迫等、厳しい課題に直面する東日本区を何とか良い方向に向けるために、「明日に向かって、今日動こう」という主題を設定し、会員増強、部の強化、YMCA との協働、スリムな区の運営を柱とした活動方針を発表しました。川越クラブのみなさまにも是非、私の方針を御理解いただき、ご支援をお願いいたします。

続いて研修 II では特別発題として、文献・組織検討委員会の宮内友弥委員長から、渡辺現東日本区理事の方針である「部の強化・活性化」のための取り組みについて説明があり、次期には今期以上に部の強化・活性化を実現することを固く決意しました。

研修 III は部長と事業主任に分かれての役割別研修で、事業主任グループの講師として、我がクラブの山本剛史郎さんに昨年度の経験を基にご指導をいただきました。部長グループは、東新部・伊丹一之部長に

講師をお願いしました。

研修 IV は質疑応答でお互いの抱負を確認し、研修終了となりました。

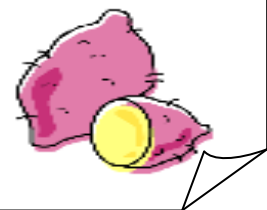
次期に向けて、とても有意義なキックオフができたことは、ここまで計画を立て、当日運営を仕切ってくださった伊藤幾夫・LT 委員長はじめ LT 委員のみなさまのおかげです。心から感謝を申し上げます。



《お知らせ》

川越紅あか芋今年も販売が始まりました。

秋たけなわ、食欲の秋です。今年も紅あか芋は豊作。焼き芋、ふかし芋、天ぷら、きんとん、大学いも、まだまだレシピは尽きません。別紙ご案内にてどうぞお買い求めください。



YMCA 報告

11 月 3 日 (火) 晴天に恵まれ、無事にチャリティランが終了いたしました。

今大会も日頃からワイズメンズクラブの皆様にご支援をいただいております特別支援教育プログラムのメンバーやその OB が走りました。スタート前には、ピブスをうまくつけられない子ども達にワイズメンズの方々優しく手を差しのべてくださったり、40 周年記念募金グッズの販売お手伝いをしてくださったり、朝早くからのご協力に感謝いたします。

チーム数 28 チーム
ランナー数 200 名(伴走含む)
ボランティア数 55 名
その他来場者数 100 名
支援金 1,026,123 円 (11 月 3 日時点)



以下、今後行うチャリティプログラムのご案内です。
皆様のご協力、ご参加をお願いいたします。

<チャリティゴルフ>

日 程:11月30日(月)

会 場:埼玉ゴルフクラブ(埼玉県毛呂山町)

<チャリティーコンサート>

「チャリティー・コンサート② 川越地区」

*日 時:12月5日(土)14:00~15:30

*会 場:カトリック川越教会(最寄駅・西武新宿線本川越)

*ゲスト:ありめ哲也さん・ありめせつ子さん

「チャリティー・コンサート③ 浦和地区」

*日 時:2016年1月30日(土)

*会 場:日本キリスト教会浦和教会(最寄駅・JR浦和、北浦和)

*ゲスト:富田理恵さん

<冬休み&春休みの子ども短期講習会(水泳・体操・英語)&キャンプのご案内>

すでにキャンセル待ちも出ています。ご希望のプログラムは、お早めにご予約ください。

◆水泳・体操子ども短期講習会(3歳~小6/所沢)

◆スキーキャンプ(年少~高3/1泊2日~3泊4日)

◆アクティブスクール(年中~小6/5日間通い/所沢)

◆English Winter & Spring Camp
(年長~小6/1泊2日)

◆English Winter & Spring School
(年少~小6/浦和・所沢)

◆English Prechool(2~3歳/3日間通い/浦和・所沢)

http://www.ymcajapan.org/saitama/information/pdf/2015/2015-2016_winter-spring_1-4.pdf

http://www.ymcajapan.org/saitama/information/pdf/2015/2015-2016_winter-spring_2-3.pdf

<その他>

第41回川越市民クリスマス会・子どもクリスマス会開催

今年もYMCAでは、川越市民クリスマス会会場にて子どもクリスマス会を開催します。参加費は無料です。大人の方で講演会をお聴きになる方は、入場チケットが必要です。ご購入ください。(チケットは埼玉YMCA川越センターにもあります)



(別紙)ご案内

チャリティ「川越イモ紅あか金時」

故・工藤徹さんが始められたチャリティ「川越イモ紅あか金時」販売は、昨年も皆様のご協力により継続することが出来ました。今年もまた、引き続き行っていきますので、よろしくお願いいたします。

川越ワイズメンズクラブは、学校になじめない子どもを守り育てる放課後等デイサービス・クローバークラブなど埼玉 YMCA の社会事業を支援しています。その為のファンドに3百年伝統の名産「川越イモ紅あか金時」を斡旋販売しています。今年も予約をお受けしていますのでよろしくお願い致します。おイモの嫌いな方は1口500円のチャリティ歓迎です。

5kg (運賃込み) 2,750円 / 1箱
10kg (運賃込み) 4,850円 / 1箱

注意点： サイズはM・L・LLの混合となります(サイズ指定はできません)
手渡しはなく、すべて発送にさせていただきます
収穫は11月上旬からのため、発送はそれ以降となります
関東以外の遠隔地においては別途送料100～500円がかかります。

注文先：川越クラブ 山崎 純子 (やまざき あつこ)
住所：〒350-0046 川越市菅原町7-16 埼玉 YMCA
TEL：049-226-2491 / FAX：049-226-2304
メール：kawagoeymensclub@yahoo.co.jp

下記の注文票を川越クラブ山崎宛にメール・郵送・FAX等でお送り下さい。

— — — — き — — り — — と — — り — — — —

【紅あか金時注文票】

5kg→ 箱 (_____ 円) / 10kg→ 箱 (_____ 円)

チャリティ→ (_____ 円) / 合計→ 箱 (_____ 円)
(発送後、請求書をお送りしますのでお振込みください)

注文者氏名： _____
住所：〒 _____

電話番号： _____
メールアドレス： _____

発送先 (上記と同じ場合は記入の必要はありません。請求書は注文者に届きます。)

発送 : 5kg : 箱、10kg : 箱

氏名： _____
住所：〒 _____

電話番号： _____

[発送先が複数になる場合は、この用紙の裏もご利用ください]

注文者氏名： _____

発送先2 (請求書は注文者に届きます。 以下同様)

発送 : 5kg : 箱、10kg : 箱

氏名 : _____

住所 : 〒 _____

電話番号 : _____

発送先3

発送 : 5kg : 箱、10kg : 箱

氏名 : _____

住所 : 〒 _____

電話番号 : _____

発送先4

発送 : 5kg : 箱、10kg : 箱

氏名 : _____

住所 : 〒 _____

電話番号 : _____

発送先5

発送 : 5kg : 箱、10kg : 箱

氏名 : _____

住所 : 〒 _____

電話番号 : _____

発送先6

発送 : 5kg : 箱、10kg : 箱

氏名 : _____

住所 : 〒 _____

電話番号 : _____